

大会運営に関する申し合わせ事項

本大会は、2026年(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルール(競技者必携も含む)により実施するが、運営にあたっては下記事項を大会申し合わせ事項とする。

- (1) 大会出場メンバーは、参加申込書の通りとし、監督会議において確認されたメンバーとする。選手の追加、変更は認められない。
- (2) 第1試合に出場チームは試合開始予定時刻の30分前までに、以後の試合に出場するチームは前の試合の4回終了時に、打順表(5枚1組)に必要事項を記入し、必ず「ふりがな」を付けて、当該試合球場本部に提出すること。(チーム名、選手名はプログラムの通りに記載すること)
- (3) ベンチは、組合せ番号の若い方を一塁側とする。
- (4) フィールディングはベンチに入ることを許された、ユニフォームを着用した監督・コーチ・選手で行うこと。後攻めのチームより5分間とする。ただし、大会運営の関係で時間を短縮するすることもある。
指導者資格・スコアラー(有資格者)の確認については、競技役員が各試合のベンチに入る時に指導者登録証と身分証明書(顔写真付き)で確認する。
- (5) 試合開始前(ベンチ入り後)の練習は、ファール地域及び外野部分において行うことができるが、投球練習およびキャッチボールとする。
- (6) 試合開始前は、「集合」の合図で従来通りにホームプレートを挟んで両側に整列し、その場で礼をする。
- (7) 捕手は、スロートガード付きマスク(SGマーク)、捕手用ヘルメット(JSA検定マーク)が入っているものを着用しなければならない。
- (8) 引き分け試合か無効試合のみ、サスペンデットゲームを採用する。なお、担当審判員が変わることもある。
- (9) 選手の交代は、監督が速やかに球審に申し出ること。(OUTの選手を先に、INの選手を後に言う。)
★無通告交代がないように注意すること。
- (10) 試合中の球場ファール地域での投球練習は、バッテリー1組とする。
- (11) 選手間の打ち合わせは、1イニング1回とするように指導する。(今年度の競技者必携より)
- (12) 落雷事故防止のため、雷鳴が聞こえた場合は、直ちに試合を中断する。
- (13) チーム関係者は、試合中に通信機器(スマートフォン等)を競技場内および観客席で使用してはいけない。
- (14) 試合前に、ロジンバッグを各チームに渡すこととする。
- (15) 新型コロナウイルス感染予防に沿った大会運営に努めることから、応援者を含むチーム関係者の健康管理、消毒・衛生管理には十分に配慮すること。
- (16) 競技運営の細部については、(公財)日本ソフトボール協会が制定する「競技運営に関する注意事項」を適用する。
- (17) 監督が審判員に選手交代や抗議などをするときには、サングラスを着用しないこと。
- (18) ベンチ内に競技用以外の物(自前のイスなど)は持ち込まないこと。
- (19) 決められた場所以外での喫煙は禁止する。 ※会場は全面禁煙となっている。